

情報システムデザイン

科目ナンバー 4E304
専門 選択 2単位

眞坂 美江子

1. 授業の概要(ねらい)

情報システムが複雑化する中、効率よく高品質のシステムを開発するために、設計は不可欠です。この科目は、情報システムを誤解や仕様の抜け、誤りを防止し、円滑に進めるために必要な一連の設計プロセス、および、設計に必要な技法について、実習を交えながら実践的に学びます。
この科目は、ディプロマポリシーDP3,DP4に対応しています。

2. 授業の到達目標

この科目の到達目標は、以下の通りです。

- 1.顧客の要求を分析して把握することができる。
- 2.顧客の要求に応じたシステムの提案ができる。
- 3.システムの要件をまとめ、文書化することができる。
- 4.外部設計書、および、内部設計で記載すべき内容を理解し作成することができる。
- 5.読み手を意識した、読みやすい設計書が作成できる。
- 6.他者が書いた文書を理解し、不足する情報を収集することができる。

3. 成績評価の方法および基準

各回で指定された課題(小テストもしくはレポート)をLMSから実施あるいは提出してもらいます。
課題の採点結果は、LMS経由でフィードバックします。
全ての課題が受理されると、科目習得試験の受験資格が得られます。
成績評価は、科目習得試験で行います。100点満点中60点以上を合格とします。

4. 教科書・参考文献

教科書

伏見 正則著 最新 情報システムの開発
ISBN978-4-407-30957-7 実教出版

参考文献

河合 昭男著 ゼロからわかるUML超入門 改訂2版
ISBN978-4-7741-9005-1 技術評論社

5. 準備学修の内容

この講義は、プログラミングおよびUMLの基礎的な内容を理解していることを前提に進めます。
理解が不足している個所は、各自事前に学習してから講義を受講してください。

6. その他履修上の注意事項

教材はLMSに掲載します。各回のビデオコンテンツに従い学習を進めてください。
本講義は、UMLモデリングツールを使用していますが、レポートは、描画ソフト等を用いて作成いただいても構いません。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション(開発の流れとシステム設計の目的)
- 【第2回】 提案依頼書(提案依頼書(RFP)の役割と書き方)
- 【第3回】 システム提案書 (システム提案書の書き方)
- 【第4回】 要求分析 (要求の分析)
- 【第5回】 要求分析(ユースケース)
- 【第6回】 要求分析(ユースケース記述,要件定義)
- 【第7回】 外部設計
- 【第8回】 外部設計(画面設計)
- 【第9回】 外部設計(データ論理設計 帳票設計)
- 【第10回】 内部設計
- 【第11回】 内部設計(機能分割)
- 【第12回】 ソフトウェアアーキテクチャ
- 【第13回】 プログラム設計(モジュール分割)
- 【第14回】 プログラム設計(モジュール評価)
- 【第15回】 プログラム設計(シーケンス図)